

AGC株式会社

横浜臨海部の主な事業所

- ◆ AGC 横浜テクニカルセンター（末広・弁天・小野地区）

脱炭素分野の取組

主に対象とする脱炭素分野（グリーン成長戦略の重点 14 分野との対応）

② 水素・燃料アンモニア

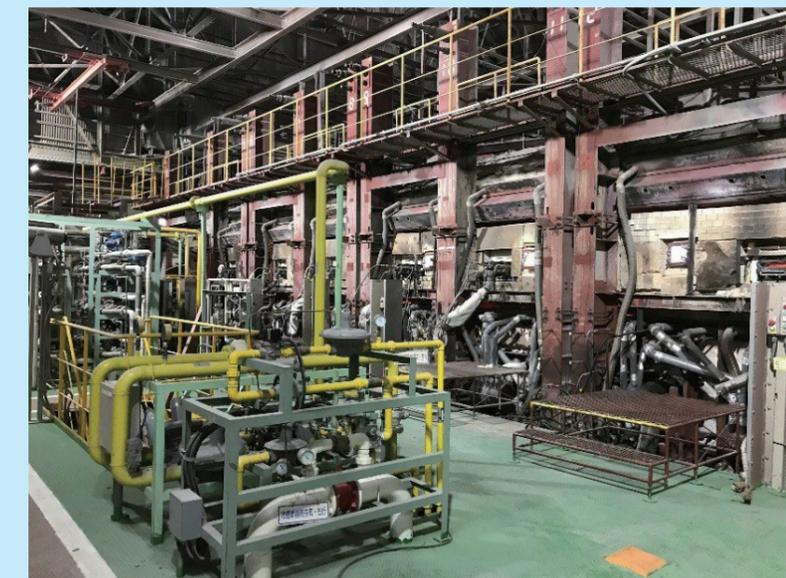
⑫ 住宅・建築物
次世代電力マネジメント

⑬ 資源循環関連

取組概要

AGCは、ガラス・化学品・電子部材の製造・販売を行っており、2021年2月に、自社事業活動に伴うGHG排出量（Scope 1+2）を、2030年に2019年比で30%削減、2050年に実質ゼロを目指す目標を設定しました。

ガラス製品の生産、および最先端技術に対応した研究開発を行うAGC横浜テクニカルセンターでは、足元での省エネの取組に加えて、再生可能エネルギーや、次世代エネルギー源としてのアンモニア・水素等の導入検討、廃材からのガラスカレット（細かく破碎した欠片）の原料への再利用（資源の有効活用）を推進しています。なお他社と共同でNEDOから採択を受けた「アンモニア燃焼技術開発プロジェクト」では、2025年にかけてAGC横浜テクニカルセンターのガラス溶解炉においてアンモニアの燃焼実証を行う予定です。



アンモニアの燃焼実証試験を行うガラス溶解炉

